

SIHD

池田泉州ホールディングス
ミニディスクロージャー誌

2021.9

REPORT

第5次中期経営計画の進捗状況・取組み

地域の課題解決に貢献する

池田泉州ホールディングスの サステナブル経営

今期も
株主さま
アンケートを
実施します



SIHD

CONTENTS

- | | |
|-------------------------|--|
| 01 トップメッセージ | 07 地域の課題解決に貢献する
池田泉州ホールディングスの
サステナブル経営 |
| 03 第5次中期経営計画の
進捗状況 | 11 2021年度中間期の業績 |
| 05 第5次中期経営計画の取組み | 13 株主の皆さまへ |

経営理念

『幅広いご縁』と『進取の精神』を大切に、
お客様のニーズに合ったサービスを提供し、
地域の皆様に『愛される』金融グループを目指します。

経営方針

- 1 人と人とのふれあいを大切に、誠実で親しみやすく、
お客様から最も『信頼される』金融グループを創ります。
- 2 情報収集と時代の先取りに励み、
先進的で高品質なサービスの提供によって、
地域での存在感が最も高い金融グループを創ります。
- 3 健全な財務体質、高い収益力、
経営効率の優位性を持つとともに、
透明性の高い経営を行い、株主の信頼に応えます。
- 4 産・学・官のネットワークを活用し、
様々なマッチングを通して、『地域との共生』を進めます。
- 5 法令やルールを厳守し、
環境に配慮した企業活動を行うことによって、
社会からの信頼向上に努めます。
- 6 グループ行員に、自由闊達に能力を発揮し
また能力向上を図れる職場を提供するとともに、
よき市民としての成長を支援していきます。

サステナビリティ宣言

池田泉州ホールディングスグループは、経営理念に基づき、幅広いパートナーシップを活用し事業活動を通じて地域の課題を解決することで、持続可能な地域社会の実現に貢献するとともに自らの持続的な成長に努めてまいります。



皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
ございます。

また、新型コロナウイルスの影響を受けられている皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

池田泉州ホールディングスの中間期の業績ならびに第5次中期経営計画の進捗状況について、お知らせいたします。

本年5月、私どもは、第5次中期経営計画を策定いたしました。第4次中計が「体質強化中計」であったことに対して、この第5次中計では、「成長戦略・生産性向上」を重点戦略と位置づけ、「徹底したソリューションの構築・提供」をメインテーマに掲げ、「お客さま起点」の営業施策を展開することを掲げております。国内生産年齢人口の減少、デジタル化の進展、グローバル競争の激化などに加え、新型コロナウイルスの拡大、脱炭素社会への対応等、事業を取り巻く環境が激変する時代において、お客さまのニーズに素早く対応し、お客さまの課題解決を通じて当社グループのビジネスチャンスに繋がられるように体制を強化してまいります。加えて、昨今の環境等の社会問題への意識の高まりを踏まえ、当社グループは本業を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献する取組みを加速させていく必要があると考えております。今回この決意を、第5次中計のベースに据え、「サステナビリティ宣言」という形で表現しました。また、昨年10月、菅前首相が「2050年カーボンニュートラル」を宣言しましたが、当社グループでも気候変動リスクへの対応を経営上の最重要課題と認識し、2021年11月にTCFD提言に対する賛同表明を行いました。今後、気候変動に対する取組みについて、情報開示を積極的に行ってまいります。

当中間期の業績は順調に推移し、本年5月に公表しておりました当中間期の計画を大きく上回りました。その結果、通期計画を上方修正することになりました。

本年、池田泉州銀行は創業70周年を迎えており、あらためて創業の思いに立ち返り地元の皆様のお役に立つという、強い信念を持って計画を進めていくことで、将来にわたって地域の皆さまから愛される金融機関になれるよう、役職員一同取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2021年11月



取締役社長CEO
鵜川 淳

第5次中期経営計画の進捗状況

池田泉州ホールディングスは、成長戦略・生産性向上を実現するため、第5次中期経営計画を策定しております。これからも、変化する未来社会への果敢なチャレンジを続けてまいります。

当社HPにご説明動画を掲載いたしますので、ぜひご覧ください。
(2021年12月6日(月)以降)

池田泉州HD IRプレゼンテーション



https://www.senshuikeda-hd.co.jp/ir/e-koukoku/ir_presentation/index.html

Vision'25の実現に向けて

Vision'25

徹底したソリューションで地域の皆さまのお役に立ち、自らのポテンシャルを引き上げていくことで、誰もが安心して輝けるような未来社会づくりに貢献します。

基本方針

- お客さま** お客さまのさまざまな課題を知り、お客さまの視点に立って、最適なソリューションを的確にご提供します
- 職員** お客さまの信頼にお応えすることで、やりがいを感じ自らも成長し、職員が多様な活躍が出来る職場を創ります
- 地域** 事業活動を通じて、地域社会の持続的な発展と地域の皆さまの安心で豊かな暮らしづくりに貢献します

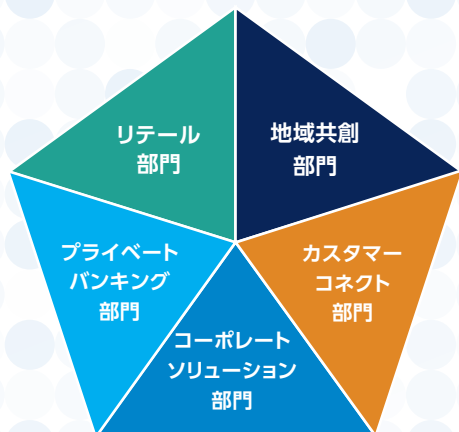
重点戦略 (成長戦略・生産性向上)

1	徹底したソリューションビジネスの構築・提供 池田泉州HDグループ一体でのソリューション営業体制<5部門設置>ホールディングスグループ機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> グループ一体によるスピーディなソリューションの提供 グループシナジーの発揮
2	お客さま起点主義の徹底	<ul style="list-style-type: none"> Vision'25で掲げる徹底したソリューションを実施すべく、銀行営業体制の改革を実施 <ul style="list-style-type: none"> ▶ お客さま起点・現場起点の営業体制及び意識改革の浸透と定着 (現場：お客さま起点主義 本部：現場起点主義)
3	第5次中期経営計画を支える体制整備 お客さまの利便性向上と更なる業務の効率化/コロナへの対応	<ul style="list-style-type: none"> タブレットを活用したお客さまの利便性向上 1,800名体制に向けた営業店のスリム化・効率化推進 営業店の少人数運営に向けた人材育成
4	人材戦略 人材戦略/銀行本体人員とソリューション人材計画について	<ul style="list-style-type: none"> Vision'25を支える人材とエンゲージメント向上 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 年齢構成と雇用環境の変化への対応 ▶ 人材マネジメントの高度化 ダイバーシティ&インクルージョン ▶ 挑戦や成長を促す組織風土づくり
5	資本・配当政策	<ul style="list-style-type: none"> 株主還元方針 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 1株あたりの配当 7.5円以上 ▶ 株主還元率 30%以上 資本政策 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 優先株 250億円 ▶ コール期日到来時に取得・消却予定 (コスト▲7.5億円) (2022年7月予定)
6	サステナブル経営	<ul style="list-style-type: none"> 池田泉州ホールディングスグループ 「サステナビリティ宣言」の策定

	2021年度 中間期	2023年度目標 (2020年度増減)
HD連結		
当期純利益※	54億円	70億円 (+20億円程度)
ROE	4.40%	3%台前半 (+1%程度)
自己資本比率	9.93%	11%台半ば (+2%程度)
BK単体		
コア業務純益	58億円	115億円 (+20億円程度)
本業利益	36億円	70億円 (+20億円程度)
コアOHR	78.15%	78%台 (▲3%程度)

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

第5次中期経営計画の取組み



池田泉州ホールディングスグループは、徹底したソリューションをご提供するため、グループを俯瞰する5部門を設置し、「グループ体によるスピーディなソリューションの提供」「グループシナジーの発揮」に努め、環境や課題・ニーズの変化に素早く対応し、変化する未来社会に果敢にチャレンジしてまいります。

豊能町と池田泉州銀行との「子育て応援事業」開始

豊能町と池田泉州銀行は、2021年3月に締結した「未来へのまち活協定」に基づき連携して妊娠・出産から子育て期の家庭の経済負担の軽減を図るため、妊娠・出産・子育て資金への融資に対する金利優遇と利息の一部補助を行い、子育て期の家庭を応援します。



信託業務の兼営認可取得と遺言代用信託「あんしん百年信託」の取扱い開始

池田泉州銀行は、2021年6月に信託業務の兼営認可を取得しました。

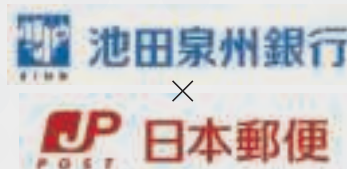
本認可取得を受け、本体業務として遺言代用信託「あんしん百年信託」の取扱いを2021年7月に開始いたしました。人生100年時代を迎え、高齢化が進み資産承継や財産管理のニーズが高まる中、本商品の取扱いにより、相続発生時にご家族が必要な資金を簡単な手続きで受け取ることができる「遺言代用機能」及び、認知症による判断能力低下時への備え、特殊詐欺などへの対策として、財産管理を信頼できる代理人に任せられる「代理出金機能」を提供することができます。

今後もお客さまのニーズにお応えしていくとともに、地域の課題解決に貢献してまいります。



「郵便局のみまもりサービス」の紹介開始

池田泉州銀行と日本郵便は、池田泉州銀行がお客さまに対し、日本郵便が提供する「郵便局のみまもりサービス」を紹介する取扱いを、2021年9月からときわ台支店にて開始しました。両社が共同し、高齢者の孤立化を防ぎ、高齢者が住み慣れたまちで安心して暮らし続けることができる地域づくりの実現を目指してまいります。



イノベーションファンド25によるBABY JOBへの投資実行

池田泉州キャピタルが運営し、池田泉州銀行等が出資する「関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合(愛称:イノベーションファンド25)」は、2021年7月にBABY JOB、10月にはglafitに対し、投資を実行いたしました。これで、イノベーションファンド25の投資先は12先となりました。

イノベーションファンド25は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が目指す「SDGsが達成される社会」や「Society5.0の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

事業承継ファンドの設立

池田泉州銀行ならびに池田泉州キャピタルは、共同で地元中小企業の円滑な事業承継を支援することを目的として、事業承継ファンド「池田泉州キャピタル絆3号」を2021年10月に設立いたしました。

規制緩和に対応しつつ、事業領域の拡大を図り、ベンチャー企業の育成・支援や事業承継に取組む企業への資金提供、経営支援を積極的に行うことを目的とし、池田泉州キャピタルを*投資専門会社化いたしました。

* 投資専門会社…企業への投資およびこれに付帯する業務を専ら営む会社

ニュービジネス助成金／イノベーション研究開発助成金

池田泉州銀行は、第22回ニュービジネス助成金、および第18回イノベーション研究開発助成金の募集を2021年8月に開始いたしました。

本助成金は、「SDGsが達成される社会」「Society5.0の実現」に向けて社会課題の解決に取り組むベンチャー企業や第二創業に挑戦する中小企業等へのサポートによる「新産業の創出」「イノベーションの創出」を目的としております。



「池田泉州クラウドファクタリング powered by OLTA」と『池田泉州ビジネスゲート』のサービス開始

池田泉州銀行は、日本初のオンライン完結型ファクタリングサービス「クラウドファクタリング」を提供するフィンテック企業のOLTAと提携し、2021年6月より、「池田泉州クラウドファクタリング powered by OLTA」のサービス展開を開始いたしました。

また、2021年7月より、法人・個人事業主のお客さまとの各種取引のデジタル化に向けた取組みとして、会員制の無料ポータルサイト『池田泉州ビジネスゲート』を開始いたしました。「池田泉州クラウドファクタリング powered by OLTA」など様々な金融ソリューションをワンストップでご提供することができます。

* 口座照会機能、コミュニケーション機能、サービス連携機能等を備えており、様々なお取引をWeb上で行うことができるサービス。



経営理念

Vision'25

サステナビリティ宣言

池田泉州ホールディングスグループは、経営理念に基づき、幅広いパートナーシップを活用し事業活動を通じて地域の課題を解決することで、持続可能な地域社会の実現に貢献するとともに自らの持続的な成長に努めてまいります。



取組意義

- 幅広いパートナーシップを活用し地域の課題解決に取り組むことで、地域のSDGs達成に貢献
- 持続可能な地域社会の実現が池田泉州ホールディングスグループの成長の礎になる

お客さま

地域

投資家

SDGsの重点課題（マテリアリティ）と具体的な取組み

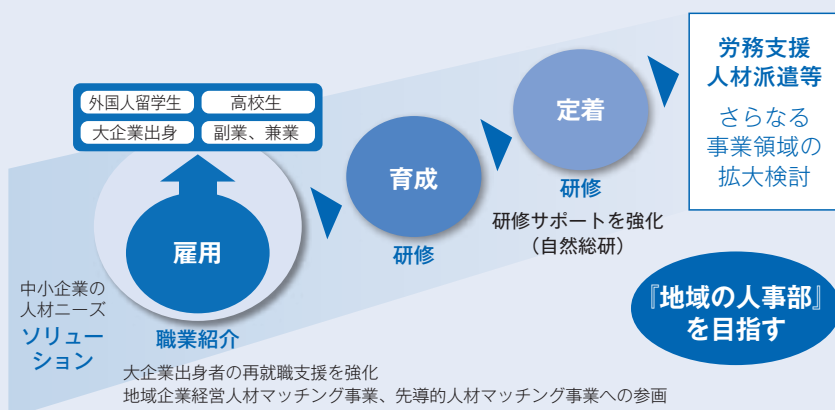
テーマ	基本方針	具体的な取組み	重点課題（マテリアリティ）
地域社会 (S)	徹底したソリューションを通じた地域活性化への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ハートフルソリューションの提供 信託を活用した資産承継、認知症サポーター 等 グループ内外のアライアンスを活用した資産の形成、活用、管理、承継 銀行証券一体運営、デジタルチャネルを活用した金融サービスの提供 等 事業性評価を起点とした伴走型ソリューション 事業承継M&A支援、海外ビジネス支援 等 ベンチャー、スタートアップ支援によるイノベーション促進 ニュービジネス助成金、イノベーション研究開発助成金、イノベーションファンド25 等 2025年大阪・関西万博「大阪パビリオン事業」への参画 	
環境 (E)	金融サービスを通じた環境問題への取組み 環境を重視した事業活動	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーなどへの融資を通じ、環境問題解決に向けた貢献 自然災害への脅威に対応した住宅ローンなどの金融商品を提供 照明のLED化等、環境を重視した事業活動 	
人材 (S)	人材ソリューションの提供 ダイバーシティ&インクルージョンの推進	<ul style="list-style-type: none"> 経営者の高齢化・後継問題など人材ソリューションの提供 当社グループ内における、多様な人材の活躍、女性の活躍促進 シニア人材の活躍の場を拡大 職員の健康増進に向けた取組み 	

コーポレートガバナンス（企業統治・経営基盤）(G)



1 地域の「働きがい・経済成長」をサポート 人材ソリューションの強化

人材ソリューション別 伴走型ソリューション



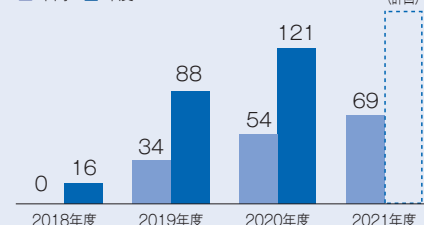
雇用サポートビジネス

2018年12月から開始した職業紹介事業の収益は着実に増加

雇用サポート手数料

(百万円)

■ 中間 ■ 年度



※補助金除く

2 役職員の「健康経営・ダイバーシティ&インクルージョン」をサポート

健康経営の取組み

2018年、池田泉州銀行で「健康経営宣言」を採択、以降、健康経営の取組みを実施

主な取組み

- 全役職員を対象に「健康アプリ」導入
- リフレッシュタイムの設定／全館禁煙の実施
- 「生産性向上委員会」の設置
- フレックスタイム勤務制度の試行
- 部店対抗ウォークイベント 他

ダイバーシティ&インクルージョン

当社グループ内における、多様な人材の活躍、女性の活躍促進に向けて

主な取組み

女性活躍推進と相互理解風土の醸成

- 新しい女性活躍のメルクマール作り
- 相互理解風土醸成のための取組み
アンコンシャス・バイアス排除※に向けた研修等
- 外国人・障がい者を柔軟に登用
- キャリア支援ツールの拡充
- 企業主導型保育所「従業員枠」の共同利用 他

※ アンコンシャス・バイアス排除（無意識の偏見の排除）
職場の心理的安全性を高め組織と個人のパフォーマンス向上を図る

当社グループの取組みへの外部評価

健康経営
優良法人



プラチナ
くるみん



えるぼし



「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」 提言への賛同

当社は、2021年11月に「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）※」提言への賛同を表明しました。

近年、世界各国で異常気象や大規模な自然災害による被害が甚大化しており、日本においても大雪や豪雨、台風等により大きな被害が発生するなど、気候変動が企業の事業活動に及ぼす影響は大きくなっており、

当社は、これまで「サステナビリティ宣言」に基づき、環境分野での取り組みを強化してまいりましたが、TCFD提言への賛同を機に、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速させるとともに、気候変動に関する情報開示を充実してまいります。

当社は今後もグループ一体となって、社会・環境課題の解決に資する取り組みを一層推進し、地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

※ TCFDはTask Force on Climate-related Financial Disclosuresの略で、主要国の中央銀行や金融監督当局等が参加する金融安定理事会（FSB）によって、2015年12月に設立されたタスクフォースのことです。このTCFDの最終報告書で示された提言では、事業会社に対して、気候変動がもたらす「リスク」と「機会」を評価し、それらを経営戦略やリスク管理へ反映させるとともに、具体的な財務的影響を予測し、財務情報として開示することを推奨しています。



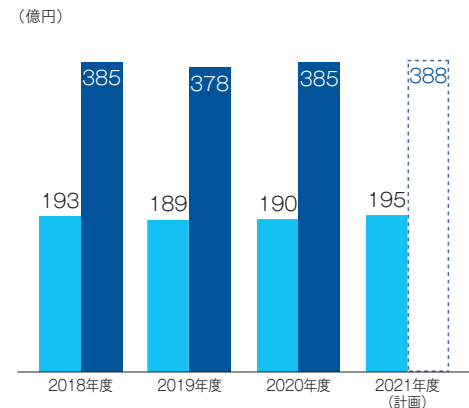
2021年度中間期の業績

中間純利益 54億円 (前年同期比 +10億円)

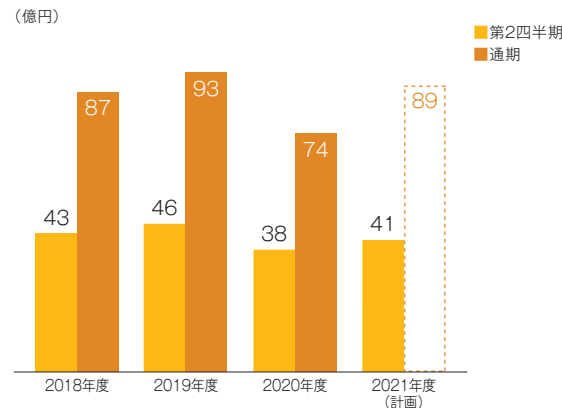
通期計画は56億円⇒90億円に上方修正

業績ハイライト

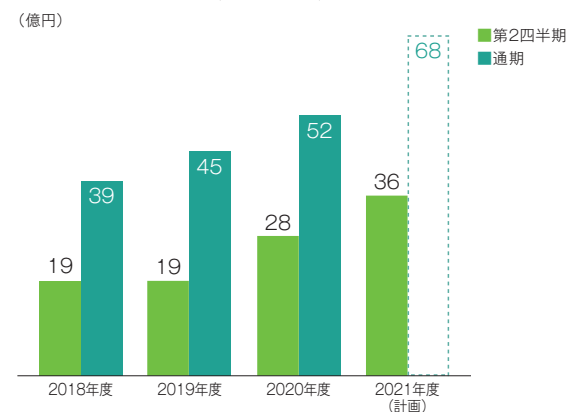
預貸金収支 195億円 (前年同期比 +5億円)



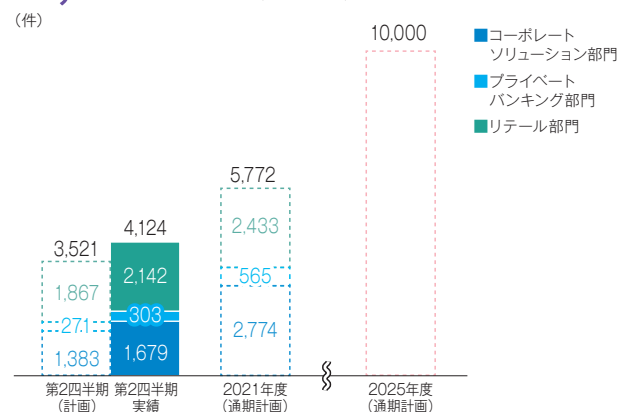
非金利収益 41億円 (前年同期比 +3億円)



本業利益※の状況 36億円 (前年同期比 +8億円)



ソリューション件数 4,124件 (計画比 +603件)



※貸出残高×預貸金利回り差+役員取引等利益-営業経費

中間連結財務諸表 (池田泉州ホールディングス)

中間連結貸借対照表

(2021年9月30日現在)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	1,981,982
コールローン及び買入手形	8,629
買入金銭債権	89
金銭の信託	24,504
有価証券	617,664
貸出金	4,418,175
外国為替	5,659
その他資産	73,074
有形固定資産	36,545
無形固定資産	4,291
退職給付に係る資産	23,649
繰延税金資産	1,735
支払承諾見返	7,638
貸倒引当金	△16,658

(単位:百万円)

科目	金額
(負債の部)	
預金	5,553,247
譲渡性預金	39,950
コールマネー及び売渡手形	230,000
債券貸借取引受入担保金	15,154
借入金	1,026,613
外国為替	316
信託勘定借	45
その他負債	58,305
賞与引当金	1,995
退職給付に係る負債	142
役員退職慰労引当金	4
睡眠預金払戻損失引当金	333
ポイント引当金	44
偶発損失引当金	1,158
特別法上の引当金	10
繰延税金負債	257
支払承諾	7,638
負債の部合計	6,935,218

(純資産の部)

資本金	102,999
資本剰余金	42,108
利益剰余金	84,803
自己株式	△145
株主資本合計	229,765
その他有価証券評価差額金	12,261
繰延ヘッジ損益	△110
退職給付に係る調整累計額	7,314
その他の包括利益累計額合計	19,465
新株予約権	66
非支配株主持分	2,466
純資産の部合計	251,764
負債及び純資産の部合計	7,186,983

資産の部合計 7,186,983

中間連結損益計算書

(2021年4月1日から2021年9月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額
経常収益	
資金運用収益	22,167
(うち貸出金利息)	(19,951)
(うち有価証券利息配当金)	(1,455)
信託報酬	1
役員取引等収益	10,535
その他業務収益	1,096
その他経常収益	7,184
経常費用	34,042
資金調達費用	513
(うち預金利息)	(474)
役員取引等費用	3,538
その他業務費用	7
営業経費	22,553
その他経常費用	7,429
経常利益	6,942
特別利益	6
特別損失	53
税金等調整前中間純利益	6,895
法人税、住民税及び事業税	924
法人税等調整額	483
法人税等合計	1,407
中間純利益	5,488
非支配株主に帰属する中間純利益	31
親会社株主に帰属する中間純利益	5,456

株主からの信頼に応えるために 株主の皆さまへ

池田泉州ホールディングスは、株主の皆さまとの対話の充実を、重要な経営課題と位置づけております。株主の皆さまに、当社の業績や日頃の活動などをご説明し、当社へのご理解を深めていただくとともに、皆さまからのご意見を経営に生かしてまいります。

近況のご報告を動画で配信

例年当社では、株主の皆さまとの対話の場として、株主懇談会を開催してまいりましたが、今年は新型コロナウイルス感染症のため、株主懇談会の開催を見送らせていただき、「弊社グループの近況ご報告」及び野村證券さまの講師をお招きした「マーケットセミナー」を弊社ホームページで、株主さま限定の配信をさせていただきます。ぜひご覧ください。

昨年の動画配信の様子



日時 2021年12月6日(月)以降

内容 近況のご報告

アクセス方法



パソコンから

<https://www.senshuikedahd.co.jp/ir/talk-in/index.html>



スマートフォンから

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンをお使いの方は、右記のQRコードからアクセスいただけます。



株主アンケートご協力のお願い



株主の皆さまからのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただくため、WEBアンケートを実施いたします。

所要時間
3分程度

2021年
12月31日(金)締切

>>> アクセス方法

以下のいずれかの方法でアクセスいただき、アクセスナンバー【8714】の入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。



パソコンから

<https://q.srdb.jp/>



スマートフォンから

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンをお使いの方は、右記のQRコードからアクセスいただけます。
※携帯電話の機種により、使用できない場合もございます。



メールから enq@q.srdb.jp へ空メールをご送信いただき、自動返信されるアンケート回答用のURLからアクセスいただけます。

その他事項

「ネットアンケート」は宝印刷株式会社が発行し、ご回答いただいた内容は宝印刷株式会社が管理いたします。宝印刷株式会社については<https://www.takara-print.co.jp/>をご参照ください。ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承認なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

※アンケートに関するお問い合わせ先：kabu@takara-print.co.jp

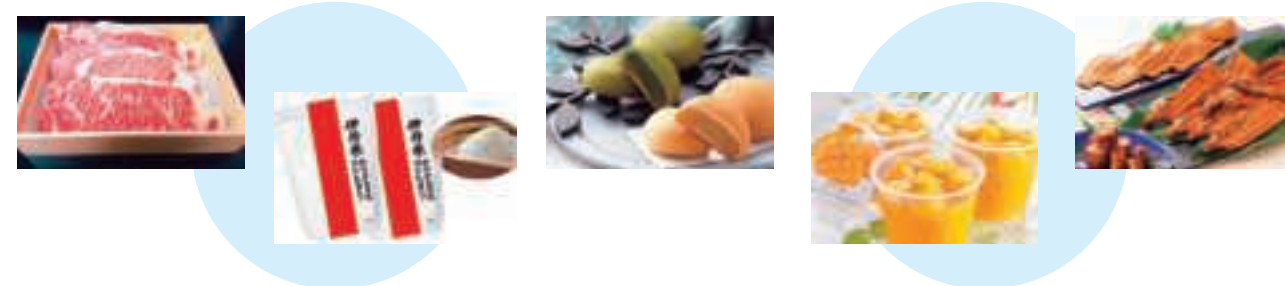
※平日17時以降、ならびに土、日、祝日及び年末年始等の休業日中のお問い合わせに関しては翌営業日の回答になります。

株主優待制度のご案内

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えすべく、株主優待制度をご用意しております。地域ブランド発信の想いを込めて、関西各地で愛されてきた自慢の食材や、長い伝統を誇る地場の名品などを多数取り揃えたカタログギフトの中から選びいただけます。

とっておきの地域特産品等をラインナップ!

2021年度優待ギフトの一例

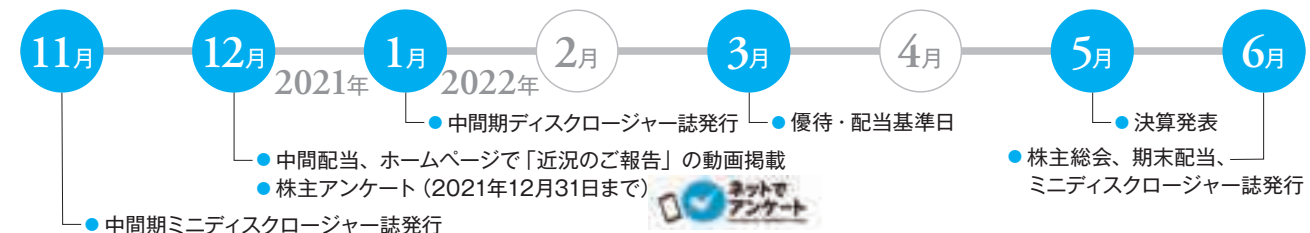


保有株数	保有期間	優待内容
10,000株以上	3年以上	株主優待カタログ(地域特産品等) 10,000円相当
	3年未満	株主優待カタログ(地域特産品等) 5,000円相当
6,000株以上 10,000株未満	3年以上	株主優待カタログ(地域特産品等) 5,000円相当
	3年未満	株主優待カタログ(地域特産品等) 3,000円相当
2,000株以上 6,000株未満	3年以上	株主優待カタログ(地域特産品等) 3,000円相当
	3年未満	株主優待カタログ(地域特産品等) 2,000円相当
200株以上 2,000株未満	—	株主優待定期預金 (0.1%の金利アップクーポン)

▶継続保有期間3年以上とは、「3月末および9月末時点の株主名簿に同一株主番号で連続7回以上記録されていること」としてあります。
【例】保有株数10,000株以上、継続保有期間3年以上の株主さまとは、「3月末および9月末時点の株主名簿に同一株主番号で、保有株数が10,000株以上であることが、連続7回以上記録された株主さま」になります。

SR/IRカレンダー

今後もタイムリーに決算内容などの財務情報をホームページなどでお知らせいたします。



期間中、新たに対象商品をお申込みの個人のお客さまに



ファミリア生まれの「ラン&ラブ」グッズプレゼント!

各先着 **10,000**名さま

- お一人さま1つ限り。写真はイメージです。
- 対象商品によってプレゼントが異なります。

ラン&ラブ フットクッション



ラン&ラブ ふわふわブランケット



本キャンペーンについてくわしくは
コチラから



くわしくは、窓口までお問合わせください。
(2021年12月1日現在)

有沙 瞳 (宝塚歌劇団)

WINTER

ウインターキャンペーン

CAMPAIGN

2021.12.1 WED >>> 2022.2.28 MON

会社概要

Profile (2021年9月末日現在)

■ 池田泉州ホールディングス

設立日 2009年10月1日
本社所在地 大阪市北区茶屋町
18番14号
資本金 1,029億円
従業員数 115名
上場取引所 東京証券取引所

■ 池田泉州銀行

設立日 1951年9月1日
本社所在地 大阪市北区茶屋町
18番14号
資本金 613億円
預金 5兆5,662億円
貸出金 4兆4,400億円
店舗数 139カ店
従業員数 2,321名

■ 池田泉州TT証券

設立日 2013年1月30日
本社所在地 大阪市北区豊崎
三丁目2番1号
(2021年10月1日移転)
資本金 12億5,000万円
預り資産残高 1,423億円
店舗数 7カ店
従業員数 133名